

古きを訪ねて新ひきを知る5

文化財保護課 0224-6097

おおほりやまやかたあと
大堀山館跡

下広谷と坂戸市の境に広がる雑木林の中に、変わった地形があります。一步足を踏み入れると、幅が最大八メートル・深さ三メートルの溝が数十メートルにわたって続き、その溝に沿うように、土が最高二メートルほど土手状に積み上げられているのが見られます。こうした溝や土手は交互に続き、起伏に富んだ地形になっています。



大堀山館跡の堀跡

実はこの溝や土手は、戦国時代に築かれた城の防壁施設、堀や土塁なのです。堀底を歩くと、その高低差を体感することができます。また、一辺が約百五十メートルの方形で、三重に巡らされていることが分かります。ここは、「大堀山館跡」と言い、戦いに備えて一時的に滞在する目的で築かれた城であると考えられています。

平地に造られた城は、後世の開發で破壊されてしまったものがほとんど。その中で大堀山館跡は、堀や土塁が当時の形状をそのままとどめる貴重な城跡です。林の中に残る、中世のロマンを感じてみてはいかがでしょうか。

川越の巨峰

「巨峰栽培のパイオニア」と呼ばれる川越。ほとんどが直売で取り扱われています。売り切れてしまうことも多いため、



「凍らせて食べるのも、お勧めです」と瀬戸さん



川越産の巨峰は、「幻」のブドウと言われています。

「病気にかかりやすいので、手入れが大変」と、^{ぶどう}葡萄生産組合長の瀬戸弘一さん(66歳)。甘くて大きな実にするため、えりすぐりの一房のみを残す「房落とし」や実の数を調整する「摘粒」など、多くの作業を行います。こうして丁寧に作られた巨峰は、収穫量が少ない分、甘さが凝縮されているのが特徴です。

「地場産の物を、地元」と学校給食にも登場し、子供たちに大好評の巨峰。収穫は8月下旬から。この機会に、口いっぱい広がる濃厚な甘さを、たんのうしては?

☆巨峰豆知識☆

- ①表面の白い粉は、「ブルーム」と呼ばれる、内部から分泌された天然物質。たくさん付いているのは、新鮮でよく熟している証拠です。
- ②房の上ほど甘みが強いので、房のいちばん下の実を食べて甘ければ、全体はもっと甘いということになります。

編集後記

ギ

ラキラ太陽、青い空。本格的な夏が

きました。伊佐沼公園は、家族連れで大にぎわい。汗だくになっても、元氣いっぱいの子供たち。公園内には、楽しそうな声が響いていました。

夏は外出する機会が多いので、十分気を付けたのが交通事故です。車に乗ったら、まずは「全員」シートベルトを着用。

そして、車の運転者はもちろん、自転車や歩行者の方も、交通ルールやマナーを守って、安全確認はしっかりと。大切なのは、急ぐことよりも、安全に目的地に着くこと。それが、家族の笑顔につながります。

皆さん、思い出に残る夏をお過ごしください。

どんぐり

小江戸川越観光
キャッチフレーズ

とき

薫るまち

川越